

2023年12月22日発行

2023年度第2号

三育だより

学校法人三育学院 東京三育小学校

〒177-0053 練馬区関町南2-8-4

TEL 03-3920-2450

URL <https://www.tokyosaniku.ed.jp/>



校訓「だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。」(口語訳聖書)

「与えることの祝福」

学校長 平田 理(ひらた まこと)

コロナ禍で近隣での実施を余儀なくされた修学旅行で訪れたのは、富士山周辺でした。富士山からの透明度の高い伏流水が流れ込む天然記念物「忍野八海」を見学した際に、水質の高さと投げ銭の多さに驚きました。2016年から硬貨回収をされているボランティアの皆様によれば、これまで3万5千枚を超える日本円や国際的な硬貨が回収されているそうです。自然保護の観点から投げ銭は「環境破壊」に繋がりますし、回収後に善意として扱われても投げた方の気持ちからは離れてしまいます。願い事やご利益を祈願することは理解しますが、複雑な気持ちで考えさせられました。

例年、年末やクリスマスの季節、多くの募金や献金が呼びかけられ、人々の善意と共に集められます。慈善の精神が社会に広がることは喜ばしいことですし、貧困、災害、紛争などで失うことばかりが続いている人々がほんのひと時でも慰められ、その必要が満たされることは喜ばしいことです。しかし、これらの慈善活動を支えている大切な心の土台が揺らぐようでは心配です。聖書の中にも「各自、不承不承ではなく、強制されてでもなく、こうしようと心に決めたとおりにしなさい。喜んで与える人を神は愛してくださるからです。」(コリントの信徒への手紙二 9章7節)と、分かち合う時の大切な心がけについてのお勧めがあります。古代キリスト教会のように、助け合いと支え合いが基本の社会でも施す人たちの心の問題が存在し、自分以外に利益や親切を提供することに疲れて、自分本位の選択を優先させる風潮が広がっていたのです。使徒パウロは、「・・・惜しんでわずかしか種を蒔かない者は、刈り入れもわずかで、惜しまず豊かに蒔く人は、刈り入れも豊かなのです。・・・種を蒔く人に種を与え、パンを糧としてお与えになる方は、あなたがたに種を与えて、それを増やし、あなたがたの慈しみが結ぶ実を成長させてくださいます。」と喜んで、自ら進んで蒔くことがもたらす祝福を記しています。

確かに、神様に願い事を届け、祈りを献げる心は尊いことですが、泉や池に硬貨を投げ入れて、自分事の祈願に留めているとすれば残念なことです。たとえ僅かであっても分かち合うものを、必要があるところに喜んで届けることが大切ではないでしょうか。

「神は、あなたがたがいつもすべての点ですべてのものに十分で、あらゆる善い業に満ちあふれるように、あらゆる恵みをあなたがたに満ちあふれさせることができになります。」(コリントの信徒への手紙二 9章8節)

神様は惜しまずに蒔く人を祝福し、蒔かれた種を成長させ、その実りを豊かにして下さるばかりか、愛と慈しみを満ち溢れさせ、善い業とあらゆる恵みとして返して下さるのです。



Tokyo San-iku Elementary School

Since 1898

東京三育小学校

校内行事報告

防災訓練



1～4年生が起震車体験、3～4年生が煙体験と初期消火訓練、5～6年生が応急救護訓練を行いました。体験しなければ、自分自身を守ることも、周りの人々を助けることもできません。これからも、いつ発生するか分からない災害に心も体も備えていきます。

水泳大会



今年は久しぶりに保護者の方々の参観が可能となりました。たくさんの声援の下、それぞれが練習の成果を発揮し、来年の励みとなる結果を残すことができました。

移動教室(4～5年生)



長野県で2泊3日の宿泊学習を行いました。寝食を共にし協力し合い、グループで活動しました。互いに相手の気持ちを考え、行動し、祈り合うことを通して、子どもたちは大きく成長しました。

いのちの授業(2年生)



神さまが創造してくださった私たちのからだは、お母さんの胎のなかでどのように育ち、産まれてからは家族にどのように慈しまれたのか、三育学院大学のご協力のもと、学ぶことができました。胎動を聴いたり、赤ちゃんと同じ重さのお人形を抱っこしたり、体をふいたり、着替えさせたり、家族に感謝の体験学習でした。

祈禱週



八王子教会牧師・高崎憲文先生による祈禱週でした。ヨハネの手紙一 1章3,4節を中心聖句に「ふれあいをなくさない」と題してお話してくださいました。「神さまの最高傑作がぼくたちなんだ」「自分が大好きなことは大切」「苦しい時も悲しい時にも一緒にいてくださり、一番良い道を神さまは与えてくださる」「神さまのお恵みをいつもキャッチできるようにしたい」高崎先生をとおして神さまと深く交わり、神さまに特別に祈り求めた1週間となりました。



クリスマス礼拝



昨年度よりも多くの保護者の皆さまをお迎えして、1～2年生による降誕劇、3年生以上は暗唱聖句と賛美をお捧げしました。クリスマスは私たちを罪から救うために人の子としてお生まれくださったイエスさまに感謝し、イエス

さまの愛があふれる特別な時であることを、子どもたちと会衆とが分かち合いました。

三育クリスマス



三育学院中等教育学校と4～6年生合同で、4年ぶりに天沼教会において行われました。それぞれのご家族だけでなく、卒業生、友人も集まり、賛美の美しさだけでなく、賛美する喜びが三育教育のなかに息づいていると改めて実感したチャリティーコンサートとなりました。

2学期は4年ぶりに実施できました、と言える教育活動が数多くできました。お祈りでお支えくださり感謝いたします。12月23日～1月8日は冬期休暇となります。皆さま佳いお年をお迎えください。